



Rotary Club of Komatsu City News



ROTARY Club of
KOMATSU CITY

国際ロータリー第2610地区
1998年3月25日創立

ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021年度RIテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

例会場：〒923-0868 石川県小松市日の出町4-93

ホテルビナリオKOMATSUセントレ2階 毎週月曜日 19:00点鐘

事務所：同上 ホテルビナリオKOMATSUセントレ1F TEL 0761-20-2610 FAX 20-2600

E-Mail: rotarian@sirius.ocn.ne.jp Home-Page: http://www3.ocn.ne.jp/~rotarykc/

2021年4月26日(月) 小松シティRC第972回例会 当クラブ出席率 61.76% (補正出席率67.65%)
会員卓話「ためにならないオカルト話」 親睦委員長 小原 明彦 会員

今日のオカルト話は2001年のアメリカ同時多発テロ事件の中で航空機のペンタゴン衝突にまつわる不可解な話をします。もし私が消えたらCIAかもしれません??今から20年前アメリカで起きた同時多発テロ事件の中で、国防省ペンタゴンに突っ込んだとされるAA77便はどこへ行ってしまったのか?これが事実なのか?スライドショーでご説明します。

墜落現場の映像と旅客機の大きさを検証すると公式発表には??マークがつきそうです。

旅客機の重量100トン、速度400km、大きさ両翼38mを物理的にありえない被害状況がしっかり現場映像に保存されています。しかも巨大な旅客機の破片がどこにも写っていません。あの小さな穴にすべてが入り込んで、全部燃えてしまったとでもいうのでしょうか?タングステンなどは燃え残るはずなのだが・・・

B757の両翼の幅が38mで現場の穴が19mしかない。B757は燃料は25トンぐらい残っていてその多くが両翼の中に格納されていてその飛行機が時速400kmであの小さな穴の中に入り込んで、タングステンで作られている大きなタービンプレードなどは絶対に燃え尽きないが、すべて灰になってしまったというのでしょうか?

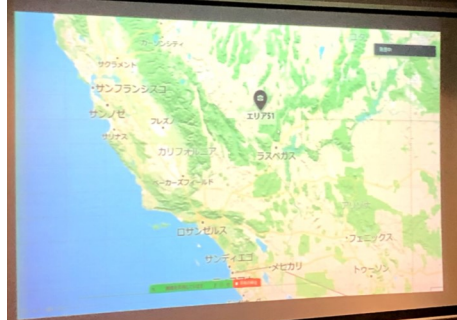
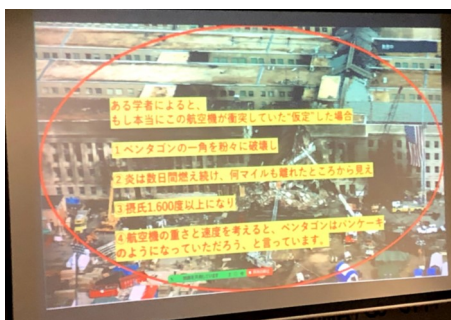
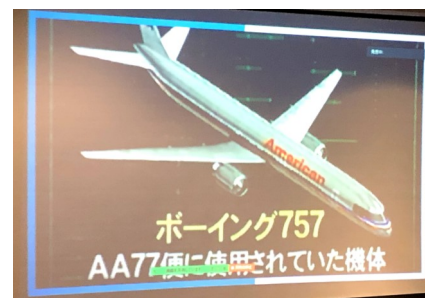
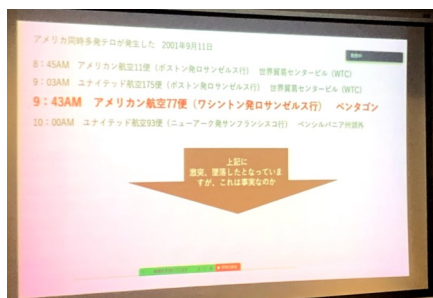
また、もしB757旅客機が激突したならば両翼が破壊されたビルの壁に痕跡を残すはずで、しかもかなりの量の飛行機の残骸があたり一面に散らばっていなければならないが、そのかけらは消火中の映像を見てもどこにもなく、やはりすべて燃え尽きたのでしょうか?

建物の上の階が崩れ落ちる前の激突直後の写真をみてもあたりが整然としているのが妙に気になります。

写真でみるかぎり、消防車は来ているが救急車がないのも不思議です。けが人とかがでているだろうに・・・!?そのほかにも見れば見るほどわからなくなる映像があります。さらに激突の瞬間を写したとされるビデオまであります。わからないことだらけです。

その他にも 9・11の直後からペンシルバニアに墜落したとされる UA93便についても

1. 墜落現場の穴の周辺に存在するであろう飛行機の大きな残骸が報道現場の映像をみても見当たらない。
2. 機体の破片が数キロ四方に散らばっていること。(13キロメートルの帯状に散乱していた)等 オカルトで終わらないかもしれませんね!。



【会長挨拶】

バイデン大統領主催の気候変動サミットで菅首相は「2030年までに46%削減することを目指します。」と表明。小泉環境大臣の「くっきりとした姿が見えたわけではないがおぼろげに46というシルエットが浮かんできた」とのまたかのポエム発言もありましたが、皆さんはどうお考えでしょうか？そもそも最大のCO2排出量が全世界の30%の中国が「我々は発展途上国だから2030年まではこのままでよい」と言い、排出量第2位15%のアメリカが50%程度の削減目標なのだから、排出量3%程度の日本が半減してもたかが知れているのと、経産省の試算では頑張って30%減というのが目標値らしい。カーボンニュートラルは信じられるか？どうも色々な情報を調べてみると、一連の欺瞞性が見て取れます。地球温暖化の真偽をはじめ、化石資源を絶対悪とするのはいかなるものか？例えば2017年9月3日の米国のブログWUWT (wattsupwiththat.com) に、世界の総電力を風力だけでまかなう場合の試算が載りました。通常サイズの風車5,000万基と、容量100キロワット時のリチウムイオン電池5兆個を「米国+カナダ」の全体に並べることになるという。英国は「2040年までのガソリン車・ディーゼル車全廃」を宣言しました。全部が電気自動車になったとして、その電気を風力だけでまかなう場合の試算が、やはりWUWTに載っています(2017年10月30日)。26,000基の風車と付属の蓄電設備が必要になって、それを並べる面積の9万平方キロメートルは、スコットランド全体より広く、ポルトガルの全土に近くなります。実際家にも電気自動車がありますが、航続距離の問題で配達業務に使うくらいで、エンジン車のようにスタンドよって5分で満タン、再出発というわけにいかず遠出には不向きだし、確かに排出ガスは出ないものの、電力を作るのにトータルで本当にエコなのかよくわからないし、気分的・ムード的にエコなだけかもしれないとも思ったりします。脱炭素やカーボンニュートラルというスローガンは、16歳で環境活動家として注目されたスウェーデンのグレタさんのように、裏で何らかの利権ビジネスや複雑な利害関係が絡んでいるのではないかと思います、素直に納得できないなど考える今日この頃です。」

【幹事報告】

- ・2021年バーチャル国際大会オンライン登録について
- ・大宮シティRC ZOOM例会について

「小松シティRC ニコニコボックス 会員卓話御礼・閉会点鐘御礼・その他」

- ・能美RC会員高見豊樹様「濱本会長、松本幹事様、先日は能美RC 50周年記念式典にご参列下さり有難うございました。本日は小原会員の「ためにならないオカルト話」を楽しみに来ました。」
- ・濱本哲成「矢追純一か小原明彦か？「ためにならないオカルト話」どうも有難う。今晚から暗い夜道とCIAに気を付けてお過ごし下さい。」
- ・高見恵子「小原会員、本日はオカルト話が大好きな主人を連れて来ました。コロナが終息しましたら今日の話の続きを河北会員と共に上座で盛り上がりましょう。尚チップを埋め込まれた方も上座に集合です。」
- ・鈴木隆史「高見様、本日は当クラブへようこそ。今後共シティRCを宜しくお願いします。小原さん、卓話を有難うございました。え～そうなの？！と大変ビックリしました！」
- ・廣田信也「なんておもしろい！！お話～。なんでこんな研究したの？仕事してるの？」
- ・角谷治男「小原さん、ためになる面白い話有難うございました。」
- ・山崎秀雄「小原会員、面白い卓話有難う。今度よりオカルトお願いします。」
- ・杉本隆「小原さん、本日はお忙しい中、卓話を有難うございます。「ためにならないオカルト話」大変ためになりました。」

(順不同・敬称略)

【編集】 会報広報委員 高岡哲夫